

事務事業名		理科教育等設備整備事業			会計		一般会計		事業種別		経常		開始		終了		
H27担当課等名		学校教育課			H27係等名		学務係		H26係等名		学務係						
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策		22		義務教育の充実					
目的	対象(誰・何を)	市内小中学校						対象指標	指標名及び単位			26年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	理科教育等の設備を行い、より良い学習環境作りを行う。							整備実施する学校数			28					
	向上させたい上位施策の成果指標	市内児童生徒の基礎学力の水準															
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	整備した学校数						28	28	28	28						
	定性目標																
	事業概要																
理科教育等(理科、算数及び数学)の授業を充実のため、教材備品を整備する。																	
26年度事業内容	事業内容						名称			活動指標							
	1 理科教育等(理科、算数及び数学)の授業充実のため、教材備品を整備する。						1 施設整備実施校数			1 小学校16校 中学校7校							
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足											
事業費計(千円)①		2,186	5,538	5,270	4,688	(国)理科教育等設備整備補助金(補助率1/2)											
国庫支出金		1,085	2,778	2,446	2,344												
県支出金																	
起債																	
その他																	
一般財源		1,101	2,760	2,824	2,344												
人件費計(千円)②		107		107													
正規職員所要時間		30		30													
臨時職員所要時間																	
総事業費①+②		2,293	5,538	5,377	4,688												
事業内容・目標達成状況の振り返り	限られた予算の中で理科設備等の整備を行い、授業の充実に寄与することができた。																
改革改善の考え方	①問題点	老朽化している備品の更新。															
	②改革提案	更新を計画的に行えるよう、耐用年数を超えている備品の把握を行う。															